

# 季節のグリーンディスプレイ制作

## 1. はじめに

私は将来、花壇の植栽や観葉植物を使ったディスプレイなどを制作する会社に就職したいと思っている。インターンシップⅡの際に自分の課題として計画性、注意力、応用力が足りないと分かった。ディスプレイを制作することでそれらの力をつけることを目的としてこのテーマを選んだ。

## 2. 制作の方法

季節、テーマ、場所、コンセプト、キーワード、テーマカラー、ポイント、表現の手法を決め、これらに沿ってディスプレイを5つ制作した。計画を立て、デザイン画、平面図、立面図を制作した。使用植物は学内と花木センターから調達した。使用した植物は学名、科名、耐寒温度などについて調べた。

作品1 ヤシの木陰



〈得た学び〉

全体のボリュームと配置は

8:5:3にするとよい

季節	夏
テーマ	リゾート地の夏。ヤシの木陰
場所	本館2階階段前
コンセプト	夏の海辺の様子
キーワード	海、砂浜、ヤシ、暑い
テーマカラー	緑、白
ポイント	砂利砂を使って砂浜を表現
表現の手法	ヤシと砂浜の組み合わせ。観葉植物をメインにする。貝殻、ヒトデなどの装飾。ロープで波のようなデザインの縁。

作品2 夜の煌めき



〈得た学び〉

全体の空間を上手く使ってディスプレイをする。配置は逆三角形を重ねていくようにすると良い。

季節	夏
テーマ	夜の煌めき
コンセプト	夜の七夕、竹アート
場所	本館前階段横
キーワード	夜、竹、幻想的、七夕
テーマカラー	緑、黒、青
ポイント	竹アートによる幻想的な雰囲気
手法	背景に黒のラッピングペーパー。竹のライトアップ。ラメの天の川。青のビオラでワンポイント。竹、苔、白い砂利で和を作る。

#### 作品4 待ち遠しい季節



〈得た学び〉

空間を上手く使う。同系色を使うときは使い方を考える

季節	冬
テーマ	待ち遠しい季節
コンセプト	子供が喜ぶワクワククリスマス
場所	本館2階階段前
キーワード	ギフト、キラキラ、オーナメント、クリスマスツリー雪
テーマカラー	赤、白、緑
ポイント	ラッピングしたギフト。ツリーのキラキラ感。ポインセチア・シクラメンで冬の雰囲気
手法	電飾やオーナメントによる装飾。プレゼントボックスの配置。3種の植物でクリスマス感を出す。

### 3. 全体を通して学んだこと

#### ・気を付けること

経験の少なさから注意すべきことが分かっていなかった。「室内に植物や資材を置く場合は床を傷つけないために必ずブルーシートなどを敷く」など基本的な注意ができていなかった。常に周囲に注意を払って作業しなければならないことを学んだ。

#### ・計画性の大切さ

計画を立てることが苦手で何度も計画を立て直した。主な原因は計画表の見づらさだった。「誰が見ても見やすい計画表」とは何かを考える必要がある。

何度も計画通りにいかないことがあった。原因として計画表が分かりづらかったこと、作業にどれだけの時間が必要なのかを把握できていなかったことがある。5作品を制作するうちに必要時間を想定することが前よりもできるようになった。

#### ・応用力

指摘を受けてもどうしたらいいかわからず、解決までに時間がかかることがあった。制作を通して、対応のパターンを以前よりも早く考えられるようになった。

### 4. まとめ

何度も壁に当たったことで自分の課題と向き合うことができた。辛いこともあったが、完成したディスプレイをみて「きれい」などという声をかけてもらえることでやりがいを感じた。まだまだできないことが多いので、就職後にこのような機会があればもっとうまく制作したい。多様な植物を扱ったことでより一層植物に興味を持つことができた。